

沙の上にはやがんで、頭をかかえこんだ。しばらくすると女はまた頭をあげて黄蓉にたずねる「あなたは数学が得意のようね？それじゃ聞くけど一から九までの数を三列にならべて縦横斜め、どう足しても和が十五になるようにするには、どうすればいいの？」

黄蓉は思った(それは九宮の法だわ桃花島の陣図の基本、知らないわけでしょ「九宮の義は靈龜を以て法とす二四は肩、六八は足、左は七右は三、九を戴き、一を履み、五は中央に居る」

九宮だけでなくて、四四回、五五回百子回まであるわ、たとえば四四回(四方陣)っていうのはね、まず一から十六までを順番に書くの。それから四隅の数を交換して一と十六、四と十三を入れ替え、次に中の四角の隅の数も六と十一、七と十を入れ替える。そうすると縦横斜めどうしを足せば、三十四になるのよ」女が言われるままに書いて見ると、なるほどその通りである。

この他に連環図を沙の上に描いてみせた。私もこれをやりましたがなるほど中国の数学はこの十三世紀頃が世界で一番進んでいたようです。「続古摘奇算法」は日本に伝わり江戸時代の和算家、関孝和が刊行したのは約五百年以上前頃でした。

総務・厚生だより

◎お悔やみ申し上げます
神谷 一子先生(北遠地区)

配偶者様

六月・七月行事予定

◎六月一日(日)

第二回 全珠連検定部会

第一回 暗算検定部会

第六回 段位審査会

◎六月七日(金)

そろばんの日申請締切(地区)

◎六月十三日(金)

そろばんの日申請締切(支部)

◎六月二十日(土)

第三百六十一回 暗算一く八級検定
静岡協検定

◎七月六日(日)

第一回 正副支部長会

第一回 執行部長会

第一回 地区長会

◎七月十三日(日)

期末監査会

新入会員研修会

◎七月二十日(日)

第三百六十二回 全珠連珠算検定
暗算段位検定

◎七月二十七日(日)

第一回 段位審査会

第一回 研修部会

第360回 全珠連【珠算】検定試験受験者数報告書

○囲みの数字は受験料免除者 段位～15級:平成26年3月23日施行

Table with columns for grade (段位), 1級 to 15級, 合計, and 前年同期. Rows list various regions like 賀茂, 東豆, 三島, etc.

昇段者氏名

◎第三六〇回 珠算検定試験

六段 久保田真於 浜松日体中1年
濱村麟太郎 伊東東小6年

五段 中村紗也加 磐田青城小6年
高橋 奏衣 浜松北星中1年

四段 福田 一 浜松芳川北小3年
太田 陽菜 浜松都田南小6年
塩谷明日香 静岡服織小6年
加藤 里奈 静大付属島田中2年

参段 河村 美里 浜松葵西小6年
野中 風輝 浜松浅間小6年
新田 愛花 浜松浅間小6年
竹内 美幸 浜松中郡小6年
鈴木 直樹 浜松篠原小6年
杉田 峻 浜松都田中1年
椿 遙華 西伊豆田子小6年
山本 真弘 西伊豆田子小6年
小川幸多郎 伊東東小6年
大沼 叶佳 伊東東小6年
一宮 莉子 伊東富戸小4年
田畑 舞 伊東富戸小6年
三好 里奈 伊東富戸小6年
太田野々花 伊東西小6年
澤辺 夢花 熱海第一小6年
川口 真弥 伊豆の国葦山南小4年
榊原 尚子 伊豆の国大仁小5年
一色 悠歌 加藤学園暁秀小3年
松本 康佑 静岡西豊田小5年
村松健太郎 藤枝高洲南小5年
山本 晃徳 県立浜松東高1年
富永 玲奈 浜松北星中1年
岡田 里咲 浜松葵西小6年
中山 栞里 浜松浅間小6年
坂下 大河 浜松雄踏小6年